

生ききる
死にきる

介護の現場

あ
の
と
の
す
た
み
の
原
か
つ

これまでの道のりが、
すべて自分を磨いてくれる
有り難い経験でした。
10年を振り返り、
感謝の念に堪えません。



甲木敏光

生ききる
死にきる
介護の現場

甲木敏光



はじめに

かつき苑十周年を迎えて



私は、若い頃からシルバー関係の仕事をしたいと、無意識に思っていました。十年前に認知症対応型共同生活介護施設「かつき苑」を開設して、「この仕事为天職だ」と直感しました。

介護の施設を建設にするに当たり、隣地承諾交渉などでは、認知症高齢者の方が自宅周辺を徘徊するのではないかという不安など、認知症に対する誤解を解消するのに大変苦勞致しました。二度、三度と挫折しそうになりました。

そんな時、施設の建設を担当して頂いた、濱崎建設の濱崎博昭さんからの背中の後押しで、どうにか乗り越えることができました。

◆目次

●はじめに

かつき苑十周年を迎えて

●第一章 歩み続けて十年……………13

プロローグ かつき苑の一日 14

この地に生まれて 18

自衛隊で学んだこと 28

何をすべきか、何ができるのか 35

未来を支える仕事 39

支えられて設立 43

●第二章 日々研鑽……………57

私の発想術、新聞配達 58

大学院生となって 61

介護という仕事 69

老人介護という仕事に携わって見えてきたもの 80

お年寄りの心を大切にしたい 88

●第三章 かつき苑 昨日、今日、明日……………93

高齢化社会の日本に思う 94

グループホームという取り組み 98

共生という家 101

人としての尊厳 104

送る言葉、お別れの言葉 107

グループホームの抱える課題 125

第一章 歩み続けて十年

● 第四章 私の夢…………… 135

老人心理学という世界 139 136

晴れやかな旅立ちの日 144

これからのかつき苑 144

● 終わりに ありがとう、これからも共に…………… 147

すべての人が、誇りある生き方をする場所でありたい 148

● 甲木敏光 アルバム…………… 150

甲木敏光 略歴 158

くてはと思い、大学に入ることにしたので
す。入学するまでに二年のブランクがあり
ました。

また私自身、今までの自分の人生におい
て、学業という点でも中途半端だったとい
う思いが残っていたこともありました。

ですから、五十歳で大学に行き、仕事と
両立させながら自分なりに猛勉強をしまし
た。介護支援専門員という結構取得が難し
い資格がありますが、大学の勉強の余勢
で取ることができました。

その時につくづく思ったことですが、自



分で費用を払うとやっぱり勉強がしつかり
身に付きます。仕事の関係で研修に行く場
合でも、無料の研修ではどうも自分の姿勢
が甘いような気がします。

身銭を切って行く研修は、参加するから
にはしっかりと元をとって帰ってこようと
か、そういう、より前向きな気持ちになる
ものなのかもしれません。

九州保健福祉大学では、私の周りの学生
は、だいたい二十歳くらいの若者が大半
でした。普通の大学なら百万円位かかると



終わりに
ありがとう、
これからも共に





元中学校長、立花公民館長、尊敬する師 中村文二先生



参議院議員佐藤正久先生(中)、八女地区自衛隊隊友会会長(左)

● 甲木敏光 アルバム



かつき苑新築落成祝賀会から



福岡県会議員 田中正勝先生



八女川柳会



かつき苑見学会 平成二十二年



顧問 藤田廣氏 (相談員)
副顧問 橋本久義氏 (当時町長)



主治医 林美洋先生
相談員 砂浜国男氏、針廣務氏



久留米善童川柳会
会長 堤日出緒氏



町会議員選挙用ポスター
平成10年

かつき敏光

〒201-8501 東京都千代田区千代田 2-1-1



バスハイクにて



西原柳雨川柳句立祝賀会

西原柳雨川柳句碑建立祝賀会
平成十三年

- 平成6年 福岡県こども会指導者上級資格。
 平成7年 2回日立花町会議員落選。
 平成9年 有限会社西日本総合、法人化。
 平成11年 3回日立花町会議員落選。
 町営住宅用地売却（農地4反）。
 平成14年 有限会社西日本総合取締役。4回日立花町会議員補選
 当選1期。立花グループホームかつき苑開設。
 平成15年 5回日立花町会議員落選。
 平成16年 立花デイサービスかつき苑開設（通所介護事業）。
 小規模多機能ホームかつき苑開設（宅老所ホーム）。
 九州保健福祉大学秋入学（通信制）。
 平成18年 立花ホームヘルプステーションかつき苑開設
 （訪問介護事業）。地域共生ホームかつき苑開設。
 平成19年 介護支援専門員資格合格。
 平成20年 九州保健福祉大学通信制卒業。
 平成21年 母死去87歳（6月12日）。
 立花デイサービスかつき苑西館開設。
 九州保健福祉大学大学院社会福祉学研究科修士課程入
 学。
 平成22年 ケアプランかつき苑開設（居宅介護支援事業）。
 地域再生ホーム開設。公益社団法人日本認知症グルー
 プホーム協会福岡県支部長。
 平成23年 九州保健福祉大学大学院社会福祉学研究科修士課程修
 了。
 現在に至る。

甲木敏光 略歴

昭和29年5月26日生まれ O型

- 昭和29年 八女郡立花町に誕生。
 昭和45年 自衛隊少年工科学校入隊。陸上自衛隊横須賀
 祖母死去88歳（4月11日）。
 昭和49年 神奈川県立湘南高校通信制卒業。
 陸上自衛隊飯塚
 昭和50年 近畿大学建築学科夜間入学。
 昭和51年 自衛隊除隊。久留米丸田屋系店入社。
 昭和54年 (株)ニシコー就職。
 昭和56年 ヘルニアで手術3ヶ月入院。
 昭和57年 父死去 62歳（4月10日・兼業農家、町議4期・
 農業委員9期）。福岡県青年の船（班長）乗船上海・
 北京。食器洗浄機の営業。シロアリ消毒の営業。
 昭和58年 福岡県少年の船（ブロック長）乗船沖縄。
 (株)丸田屋就職。久留米でサラリーマン。
 結婚（8月10日）。
 昭和59年 借家業平成15年まで5軒。現在は法人へ。
 長男誕生（7月14日・防衛大卒つくば大学院修士課程）。
 昭和60年 二男誕生（9月17日・福島定時制）。
 昭和61年 (株)丸田屋退職。日用雑貨甲木敏光商店開店。
 昭和65年 東京海上火災保険代理店研修生。
 平成元年 長女誕生（11月7日・佐賀大学看護学科卒業）。
 平成3年 1回日立花町会議員落選。西日本総合保険代理店開業。
 平成4年 アリコ生命保険代理店開業。立花町子ども会育成会
 会長。立花町青少年育成会副会長。

かつき苑十周年を迎えて

原田 Books 定価 (本体 1000円+税)